

第27号 地域連携室だより

センター長のつぶやき

地域医療センター長 八木下 敏志行

新型コロナウイルス感染が再び増加傾向です。幸い君津圏域は患者さんの発生が少ない状態で経過しています。終わりが見えず気が滅入りそうですが、引き続き気を引き締めて感染対策を継続しましょう。

なお、当院へ新型コロナウイルスのPCR検査を希望して来院される患者さんがいらっしゃいますが、当院ではPCR検査ができないことを申し上げておきます。

君津圏域の連携

日本全国を見ますと、地域によって様々な医療連携の取組みがされています。地域の医療関係者による「多職種勉強会」を定期的実施したり、地域の連携機関の病院同士でネットワークを構築して、診療情報を公開しながら連携していく方法を実践したりと、先進的な方法で患者中心の医療について取り組んでおります。

さて、当地域に置き換えますと、全国で行われている取組みと同様にはいきませんが、地道に医療連携に関する講演会や会議を実施しながら、いろいろな場面で「顔の見える」関係づくりを継続的に行っています。ただ、ご承知とは思いますが、医療資源が乏しい（特に医師、看護師は20年以上全国ワースト3位、県内では9医療圏中8位）この地域では、継続的に医療連携をして行かなければ、すぐに医療崩壊につながる可能性も否定できません。

過去に小児救急が厳しい状況に追い込まれたとき、医師会の小児を専門とする先生方が、当院の救急室で時間外に診療を協力していただいたおかげで、小児科の崩壊が回避されました。あまり他の地域で聞いたことのない「地域の先生方に支えられた基幹病院」ということになりました。このような過去があり、ようやく地域の医療を支える医療機関として現在に至っております。今後も、救急医療や災害に関することなど、地域を支える医療機関として責任をもって取り組みたいと考えております。

*今回と前回（第26号）に「地域医療支援病院」について取り上げさせていただきました。

新型コロナウイルス感染防止に伴う今後の講演会などの対応について

緊急事態宣言解除後も、連日にわたり感染者が発表され東京都の隣県の当県も、感染者の増大が懸念されています。当院は、秋に向けて講演会等を実施するための準備を開始しておりますが、第2波・第3波の感染拡大などにより、講演会の開催直前に延期または中止になる場合がございますので、予めご了承くださいませようお願いします。

『社会保険労務士による無料相談会』

当院では月1回の社会保険労務士が就労、年金、社会保険に関する相談をお受けしております。
※社会保険労務士の相談につきましては、事前にソーシャルワーカーの面談が必要になります。

開催日 第1週金曜日 13:30から16:30

次回開催日 9月4日（金） 10月2日（金）

問合先 0438-36-1071（代）担当 医療福祉相談室まで

編集・発行：国保直営総合病院 君津中央病院 地域医療センター地域連携室

木更津市桜井 1010 番地 TEL 0438-36-1071（代） FAX 0438-36-0399